令和４年度事業報告

１．奨学金（育英）部門

（１）給与貸与金　　7,874,000 円

うち給与金	（大学生）	280,000 円	うち貸与金	（大学生）	7,874,000 円
〃	（高校生）	0 円	〃	（高校生）	0 円
	合計	280,000 円		合計	7,874,000 円

（２）給貸与人員

（人）

項　目	大学生	高校生	計
新　規	4	0	4
継　続	8	0	8
合　計	12	0	12

（内　訳）

＊大学生

・一人当たり給貸与金　　（千円）

給貸与別 ＼ 入学年度	貸与金 自宅通学者 月額	貸与金 自宅通学者 年額	貸与金 自宅外通学者 月額	貸与金 自宅外通学者 年額	給与金 入学祝金
平成 16～18 年度	44	528	50	600	70
平成 19 年度～令和 2 年度	45	540	51	612	70
令和 3 年度～　（国公立）	45	540	55	660	70
（私　立）	55	660	65	780	70

＊高校生　募集せず

・令和 4 年度（第 64 回）新規採用生一覧

氏　名	在　学　校	出　身　校	住所・出身地
A	横浜市立大学　国際商学部	高岡高校	高岡市下麻生
B	津田塾大学　学芸学部	富山高校	富山市栄町
C	名古屋大学　農学部	砺波高校	砺波市庄川町
C	大阪大学　医学部	高岡高校	砺波市東石丸

・対象人員　（人）

入学年度	自宅通学者	自宅外通学者	合　計
平成 30 年	0	1	1
令和元年	1	3	4
令和 3 年	0	3	3
令和 4 年	0	4	4
合　計	1	11	12

・給貸与金総額　（千円）

給貸与区分 / 入学年度	貸与金		給与金 入学祝金	合　計
	月　額	年　額		
平成 30 年	51	561		561
令和元年	198	2,223		2,223
令和 2 年	0	0	0	0
令和 3 年	175	2,100		2,100
令和 4 年	230	2,990	280	3,270
合　計	654	7,874	280	8,154

平成 30 年度　1 名復学

新入生の令和 4 年度生は 13 ケ月分―当月分を前月に貸与する為

＊高校生

貸与なし

（３）貸与金の増減及びその残高

(単位:円)

区　分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
大　学	79,543,000	7,874,000	16,518,000	70,899,000
高　校	0	0	0	0
合　計	79,543,000	7,874,000	16,518,000	70,899,000

（４）給貸与生の集いの開催　中止

○日時　令和 4 年 12 月 23 日(金)　　午前 11:30～午後 1:00

○場所　キラリビル８階

上記予定で、第一銀行奨学財団の概要の紹介、給貸与生の自己紹介、学生生活の近況、将来の抱負、就活四方山話、激励の言葉などを交えて自由に話合う等計画していましたが、新型コロナ感染症拡大が続いていたことから昨年度に引続き中止とした。

２．研究助成（助成金）部門

（１）令和４年度（第 39 回）助成教育機関選考一覧

単位千円

	教育機関名	助成金額	研　究　課　題	代表研究者
大学	富山大学	750	伝統的町家セルフリノベーションの教科書開発 ―高岡市吉久における学生シェアハウスづくりを通して―	学術研究部 芸術文化学系 講師 籔谷（やぶたに） 祐介（ゆうすけ）
		750	富山県内の幼少児の「健康・育ち・学び」を育む健康教育プログラムの作成と啓発活動	学術研究部 教育学系 講師 澤（さわ） 聡美（さとみ）
		750	ソクラテス式質問の作用機序の解明 ―「腑に落ちる」という現象に着目して―	学術研究部 人文科学系 講師 重松（しげまつ） 潤（じゅん）
		750	景観遺伝学的分析による哺乳類の歴史探索	学術研究部 理学系 准教授 山崎（やまざき） 裕治（ゆうじ）
		750	アシルグレリンとデスアシルグレリンによる神経細胞および動物個体に対する生理作用の解明	学術研究部 工学系 講師 金（きむ） 主賢（じゅひょん）
		750	市販の水中ドローンと可搬型魚群探知機を用いた海底地形・地質調査法の開発	学術研究部 都市ﾃﾞｻﾞｲﾝ学系 教授 佐野（さの） 晋一（しんいち）
		750	二酸化炭素からエタノールへの新規合成技術の開発	学術研究部 工学系 准教授 楊（よう） 国輝（こくき）
		750	嗅覚系を介したパブロフ型条件反射を基盤とする2型糖尿病とうつの防止法の開発	学術研究部薬学･和漢系 准教授 恒枝（つねき） 宏史（ひろし）
		750	ホタルイカルシフェリンを用いた尿中アルブミン定量法の確立	学術研究部 医学系 助教 石本（いしもと） 哲也（てつや）
		750	幼少期ストレス経験による不安・うつの発症メカニズム	学術研究部 医学系 助教 中村（なかむら） 友也（ともや）
		750	ラマン分光法を用いた加齢 卵子の質低下の原因解明	学術研究部 工学系 特命助教 小池（こいけ） 誠一（せいいち）

大学	富山大学	350	脳病変部特異的な薬物送達を可能にするバイオリポソームの開発	学術研究部薬学･和漢系 助教 泉尾（いずお） 直孝（なおたか）
	小計　12名	8,600		
	富山県立大学	470	BMI技術を用いたヒトの運動機能拡張に関する研究	工学部 知能ロボット工学科 講師 森重（もりしげ） 健一（けんいち）
		470	形式概念分析と機械学習の融合による交通事故の解明・予測	工学部 情報ｼｽﾃﾑ工学科 准教授 中村（なかむら） 正樹（まさき）
		470	富山における河川水中浮遊ゴミの現状把握と水理モデルを用いた輸送特性の検討	工学部 環境･社会基盤工学科 准教授 久加（きゅうか） 朋子（ともこ）
		470	オゾンと過酸化水素を用いたCN－キトサン複合体による光触媒吸着反応の促進と水中有機汚染物質除去への適用	工学部 環境･社会基盤工学科 准教授 黒田（くろだ） 啓介（けいすけ）
		470	有機溶媒耐性微生物を利用した環境調和型物質生産システムの構築	工学部 生物工学科 講師 戸田（とだ） 弘（ひろし）
		470	ビタミンD充足に向けた診断・予防法の開発	工学部 医薬品工学科 講師 安田（やすだ） 佳織（かおり）
		480	富山県における乳児を持つ母親における防災教育の課題	看護学部 看護学科 講師 村田（むらた） 美代子（みよこ）
	小計　7名	3,300		
	富山国際大学	700	北陸新幹線金沢開業8年・敦賀延伸前の沿線住民の意識調査	現代社会学部 現代社会学科 准教授 大谷（おおたに） 友男（ともお）
		500	富山県におけるﾕﾆﾊﾞｰｻﾙﾂｰﾘｽﾞﾑをテーマとする観光コンテンツ開発と若手観光人材の育成プログラムに関する研究	現代社会学部 現代社会学科 講師 一井（いちい） 崇（たかし）
		400	生活科・総合的な学習の時間の単位づくりに関するオンライン研修サポートの開発	子ども育成学部 子ども育成学科 教授 三原（みはら） 茂（しげる）

大学	富山国際大学	300	在留外国人子女に向けた道徳教育の現状と課題に関する調査研究	子ども育成学部 子ども育成学科 講師 辻 和希（つじ かずき）
	小計　4名	1,900		
	高岡法科大学	400	憲法史的脈絡を踏まえた戦後改憲論の分析	法学部 法学科 准教授 荒邦 啓介（あらくに けいすけ）
	小計　1名	400		
短期大学	富山短期大学	450	富山県の里親への養育プログラム(前向き子育てトリプルP)導入の効果と心理専門支援ニーズの検討	幼児教育学科 准教授 嶋野 珠生（しまの たまお）
		450	日本海沿岸地域の港湾振興に関する地方紙社説の研究 ―地域の再認識の視点を中心に―	経営情報学科 講師 長田 元（ながた げん）
	小計　2名	900		
高等専門学校	富山高等専門学校	500	「支援技術普及の場」の提供を目指した社会実装支援システムの開発	電子情報工学科 准教授 秋口 俊輔（あきぐち しゅんすけ）
		500	微細血管群から動脈までを網羅する完全非侵襲リアルタイムイメージング血流計測	商船学科 講師 小林 大（こばやし だい）
		400	『妖精の女王』第二巻と新世界における金鉱採掘との関係性についての研究	一般教養科 助教 陳 璐（ちん ろ）
		450	倉庫内レイアウトを考慮した移動ロボット群の同期現象に基づく自律分散制御	電気制御ｼｽﾃﾑ工学科 助教 吉田 晃基（よしだ こうき）
		450	富山県における観光まちづくり ―滞在型･体験型外国人観光客誘致を通して―	国際ビジネス学科 准教授 宮﨑 衣澄（みやざき いずみ）
	小計　5名	2,300		
教育機関計 31 名		17,400		
教育研究諸団体		470	県教育会・理科教育振興会・家庭科教育振興会	
（ 合 計 ）		17,870		

（２）令和４年度「富山第一銀行奨学財団の研究成果発表会」の開催

日時　　令和４年７月８日(金)　午後1～5時10分

場所　　富山第一銀行多目的ホール（TOYAMAキラリ９階）

研究助成金目録贈呈式　令和４年度研究助成を受けられる先生31名に目録を贈呈致しました。

研究成果発表会　　令和４年度研究助成を受けられた先生の内６名の先生が、その研究成果を発表されました。

尚、令和２年度の研究成果発表会非開催に伴って発刊した小冊子が非常に好評だったことから、発表会の開催の有無に係らず作成・配布していくこととし、「(公財)富山第一銀行奨学財団2022助成研究報告書」令和４年度版を９月に作成し、各大学等へ配布。

３．顕彰事業部門

（１）「(公財)富山第一銀行奨学財団賞」の募集・選考

富山県ならびに我が国の将来の発展に資することを目的として、富山県内の機関（教育機関・企業等）に於ける学術研究・科学技術分野の研究活動で、今日迄の行動及びその成果が大きな評価を得る等その実績が顕著である者、及び今後更なる研鑽・活躍が期待できる者を初めて表彰。

第１回「(公財)富山第一銀行奨学財団賞」受賞者

特別賞(賞状と賞金500万円)　　富山大学准教授　宮本　大祐　氏

努力賞(賞状と賞金200万円)　　立山科学㈱主任技師　竹内　道雄　氏

を表彰。

第２回「(公財)富山第一銀行奨学財団賞」は令和５年２月末締切りで令和４年11月１日(火)より募集活動を行った。

令和５年２月末日　　募集研究者の締切り　　４名の応募

令和５年３月10日　　第１回 選考委員会

令和５年３月24日　　第２回 選考委員会

（２）「(公財)富山第一銀行奨学財団賞」表彰式及び記念講演会の開催

助成金事業の令和５年度「公益財団法人富山第一銀行奨学財団の研究成果発表会」と同日(令和４年７月５日(金))に開催。

13:00～　　・顕彰事業の特別賞・奨励賞の受賞者表彰式

14:30～　　・顕彰事業の特別賞・奨励賞の受賞者の記念講演

Ⅱ．処務の概要

１．役員に関する事項

令和４年度末現在の役員

役　員	氏　名	就任年月日	担当職務	手当	
顧　問	新田　八朗	令和 3.3.12		なし	富山県知事
理　事	横田　　格	令和 4.6.2	理事長	〃	㈱富山第一銀行顧問
〃	藤岡正紀	〃	常務理事	〃	元㈱富山第一銀行監査役
〃	金岡純二	〃		〃	㈱富山第一銀行会長
〃	野村　　充	〃		〃	㈱富山第一銀行頭取
〃	遠藤　俊郎	〃		〃	富山大学 名誉教授・前富山大学学長
〃	河合　　隆	〃		〃	元㈱北日本新聞社社長
〃	水口昭一郎	〃		〃	立山科学グループ会長
〃	福田　　孜	〃		〃	元富山県医師会会長
〃	尾畑　納子	〃		〃	富山国際大学名誉教授
監　事	藤澤　繁幸	令和 4.6.2		〃	元㈱富山第一銀行監査役
〃	島田　秀二	〃		〃	ティ・エフ保険ｻｰﾋﾞｽ㈱ 会長
評議員	齋藤　　滋	令和 4.6.2		〃	富山大学学長
〃	下山　　勲	〃		〃	富山県立大学学長
〃	高木　利久	〃		〃	富山国際大学学長
〃	國枝　佳明	〃		〃	富山高等専門学校校長
〃	北島　　勲	〃		〃	富山大学理事・副学長
〃	稲垣義雄	〃		〃	前富山ファースト・ディシー㈱会長
〃	老田良隆	〃		〃	元トミ商事㈱社長
〃	武隈光男	〃		〃	元ティ・エフ保険サービス㈱会長
〃	橋本一次	〃		〃	元㈱富山第一銀行取締役常務執行役員
〃	本多正文	令和元.6.5		〃	前(公財)富山第一銀行奨学財団常務理事
〃	田中　　豊	令和 4.6.2		〃	㈱富山ﾌｧｲﾅﾝｽ 社長
〃	八幡　正之	〃		〃	富山ﾌｧｰｽﾄＤＣ㈱ 社長

２．職員に関する事項

	氏　名	就任年月日	担当職務	手　当	備考
事務局	藤岡正紀	令和 4.6.2	常務理事	月 100,000 円	
	井沢修一	平成 26.6.4	事務局長	月 150,000 円	

３．役員会などに関する事項

（１）理事会に関する事項

開催年月日	議　事　事　項	会 議 結 果
R4.5.12	(1)令和４年度第１回通常理事会 （議案） 1.令和３年度事業報告・計算書類等の承認の件 2.令和４年度給貸与生決定の件 3.令和４年度助成教育機関及び助成金額の決定の件 4. 第一回（公財）富山第一銀行奨学財団賞 表彰者の決定の件 5. 「基本財産改良資産」の基本財産への繰入れ及び一部目的外支出承認の件 6.「公益財団法人富山第一銀行奨学財団表彰制度 要綱」の一部改訂の件 7.定時評議員会の招集の決定 （報告事項） (1)理事長・常務理事の職務の執行の状況の報告	 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 了承
R5.3.9	(1)令和４年度第２回通常理事会 （議案） 1.令和５年度事業計画･収支予算･資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 2.顧問の委嘱承認の件 （報告事項） (1)理事長・常務理事の職務の執行の状況の報告	 承認 承認 了承

（２）評議員会に関する事項

開催年月日	議　事　事　項	会議結果
R4.6.2	(1)令和４年度定時評議員会 （議案） 1.議長選出の件 2.議事録署名人選出の件 3.令和３年度事業報告・計算書類等の承認の件 4.基本財産より 800 万円（賞金相当額を上限）の取崩しの承認の件 5.理事８名の任期満了に伴う９名改選の件 6.監事２名の任期満了に伴う２名改選の件 7.評議員１１名の任期満了に伴う１１名改選の件 （報告事項） (1) 令和４年度事業計画･収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類 (2)基本財産より 800 万円（賞金相当額を上限）の取崩し (3)「公益財団法人富山第一銀行奨学財団 表彰制度 要綱」の一部改訂 (4)プライバシーポリシー（個人情報保護方針）の一部改訂 (5)「公益財団法人富山第一銀行奨学財団賞の選考委員に対する報酬等並びに費用に関する規程」の制定 (6)令和４年度給貸与生の決定 (7)令和４年度助成教育機関及び助成金額の決定 (8)第一回（公財）富山第一銀行奨学財団賞 表彰者の決定 (9)「基本財産改良資産」の基本財産への繰入れ及び一部目的外支出承認 (10)「公益財団法人富山第一銀行奨学財団表彰制度 要綱」の一部改訂 (11)代表理事・業務執行理事の職務の執行の状況	 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 了承

（３）許可・認可及び承認に関する事項

該当事項なし

（４）契約に関する事項

該当事項なし

（５）寄付金　　単位：千円

受入日	寄付の目的	寄付者	申込額	受領金額	備　　考
R4.4.21	公益目的事業の支援	清水 信夫	50	50	（富山第一銀行：以下省略） 嘱託退職
R4.6.3	〃	石黒 浩之	100	100	定年退職
R4.6.10	〃	高野 正昭	100	100	退職
R4.6.28	〃	森田 幸男	100	100	定年退職
R4.7.5	基本財産とする	市川 真子	100	100	定年退職
R4.7.14	〃	竹内 道雄	200	200	財団賞受賞
R4.7.29	使途を指定しない	本井 衛	100	100	執行役員就任
R4.8.22	公益目的事業の支援	新澤 正俊	30	30	定年退職
R4.8.22	基本財産とする	㈱ライズ (代)紙屋幸夫	200	200	SDGs 私募債
R4.11.1	〃	浦井 正昭	50	50	定年退職
R4.11.17	〃	小善 一成	300	300	元銀行役員死亡により家族より
R4.12.1	使途を指定しない	宮本 大祐	5	5	財団賞受賞
R5.3.14	基本財産とする	松本 敏之	50	50	嘱託退職
R5.3.28	〃	島田　詠	100	100	定年退職
合　計		14名	1,485	1,485	

（６）主務官庁指示に関する事項

該当事項なし

（７）選考に関する事項

(奨学金部門)

選考委員会　　：令和３年 11 月 26 日

：令和４年１月７日以降持回り開催

令和４年度新規奨学生(候補)７名選考（3 名辞退)

選考決定年月日：令和４年５月 12 日 理事会にて決定令和４年度新規奨学生４名

新奨学生　　：事業報告書　１頁の通り

(助成金部門)

：令和４年２月上旬～4 月 10 日各助成金受領機関で選考

選考決定年月日：令和４年５月 12 日 理事会にて決定

助成先・金額：事業報告書　４頁～6 頁の通り

(顕彰部門)

第１回 選考委員会　　令和４年３月 24 日

第２回 選考委員会　　令和４年４月８日

選考決定年月日：令和４年５月 12 日 理事会にて決定

（参考）　第２回(令和５年度)の選考

選考委員会　　：第１回　令和５年３月 10 日

：第２回　令和５年３月 24 日